

総社市教育委員会会議録

- 1 開 会 平成27年8月18日 午後3時00分
- 2 閉 会 平成27年8月18日 午後4時52分
- 3 場 所 保健センター2階 資料展示室
- 4 出席又は欠席した委員
出席委員
委員長 米 谷 正 造
委員長職務代理者 林 直 人
委 員 小鍛治 一 圭
委 員 下 山 洋 子
委 員 三 宅 眞砂子
委 員（教育長） 山 中 榮 輔
- 5 会議に出席した者
教育次長 矢 吹 政 行
参与兼庶務課長 三 村 和 久
学校教育課長 東 長 典
こども夢づくり課長 河 相 祐 子
文化課長 尾 崎 啓 一
生涯学習課人権教育係長 坂 田 圭
庶務課主幹 西 村 佳 子
- 6 会議録署名委員
三 宅 眞砂子 山 中 榮 輔
- 7 付議事件
議案第17号 平成27年度総社市一般会計補正予算（第3号）について 原案可決
議案第18号 （仮称）常盤第2分館候補地選定について 原案可決
議案第19号 平成28年度使用特別支援学級教科用図書の採択について 原案可決
- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午後3時00分

米谷委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案3件が付議されておりますが、議案第19号については、議事の都合により、本日の日程の最後に審議したいと思いますので、ご了承願います。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、三宅委員、山中委員の2名にお願いします。

米谷委員長では、議案第17号「平成27年度総社市一般会計補正予算（第3号）について」事務局から説明願います。

各課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第17号について質問はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 私から確認ですけど、放課後児童クラブ等の指定管理料は、各年ではなくて5年間分のトータルの額という意味ですか？

河相こども夢づくり課長 こちらは5年間分のトータルでございまして、これを限度額として設定しております。

米谷委員長 他にご質問ありましたら。

下山委員 それでは指定管理者というのも5年間になるということでしょうか？それから、これは人数によって額が違うんでしょうか？土地の広さでしょうか？

それから、常盤第2分館というこの言い方について、普通だったら、西公民館の神在分館とか久代分館とか、学区毎に名前が付いているので、常盤の場合は常盤第2分館しか仕方がないのかなと思ったんですけど、常盤第1分館、第2分館といったらどこら辺かなと思うので、真壁とか溝口とか地区の名前を入れていただいた方がいいなと思います。

河相こども夢づくり課長 先ほどの放課後児童クラブにつきましては、5年間同じです。今は、地元の運営委員会に委託してお願いしています。金額につきましては、各クラブの定員によって、こちらが支払います委託料も変わってきております。

坂田生涯学習係長 先ほどの常盤第2分館という呼び方ですが、現在仮称ということで、どういった名称がいいかということも今後地元の方とかとも協議させていただきながら進めていきたいと思っております。

米谷委員長 他にご質問等ありましたらお願いします。

林委員 生涯学習課の債務負担行為の中で、水辺の楽校ときよね夢てらすですが、どのような内容で額が算出されたんですか？

坂田生涯学習係長 今までのそれぞれの水辺の楽校の人件費とそれ以外に、施設整備の経費、燃料費など、維持管理に関する1年間のものを出ささせていただきました。それを5ヵ年分ということで算出させていただいております。きよね夢てらすの方も同じやり方です。

林委員 水辺の楽校は二ヶ所の分？

坂田生涯学習係長 はい。富原と清音です。

林委員 二ヶ所合わせてこの額ですか。

坂田生涯学習係長 はい。

(他, 質疑なし)

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第17号について可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第17号については可決しました。

米谷委員長 次に、議案第18号「(仮称)常盤第2分館候補地選定について」事務局から説明願います。

坂田生涯学習係長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第18号について質問はありませんか。

【質疑・答弁】

下山委員 意見ですけれど、私も候補地2の方がいいとこの地図を見て思いました。1の所は、よく通るんですが、駅の裏から行って、あの狭い道を直角に曲がって用水の側を行って、難しいなど。あそこはすごく分かり難い場所だなどと思っていました。2の所は、ダイキがあり、郵便局があり、交差点を曲がってでも駅の方の道からも行けますし、見える所ですし、位置が、公民館、分館としてはいいのかなと思いました。

米谷委員長 他にご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

小鍛治委員 2, 000㎡の中に駐車場とか全部含まれてということですか？

坂田生涯学習係長 はい。駐車場と建物を含めての敷地と考えております。

米谷委員長 どうしても駐車スペース必要ですからね。

林委員 経費面は全然変らないということですか？地上げとかしてもほぼ変らないのですか？

坂田生涯学習係長 全体の購入費という意味ですか？地上げとか。

林委員 それも含めて。

坂田生涯学習係長 まだ用地買収の実際の単価というのが、これから土地鑑定の方もしていかななくてはいけないので正確には分からないのですが、先ほど申し上げさせていただいたように、田んぼですから若干安いということもあるんですが、田舎の田んぼほど安くはないと思うので、そういうことになりましたら、下山委員さんに仰っていただいたように、候補地2の方が利便性等を考えますといいかなと考えております。

林委員 人口が多いから第2分館を作るという話になったと思うんですけど、駐車場はだいたい何台ぐらい停まるんですか？

坂田生涯学習係長 まだ設計段階まではきていないんですが、住宅密集地ということもありますので、近隣の方はおそらく徒歩ですか自転車とかバイクとかいうようなことで来られる方が、通常の郊外よりは多いと思います。そのような中で、建物としましては、ある一定の面積は必要になってこようかと思えます。これまで分館としましては、最近で阿曾分館や久代分館をここ5、6年のうちに建設させていただいていますが、だいたい400㎡から500㎡の間ぐらいの規模を目指していただいております。こちらは面積的には小さいので、今のところ考えておりますのは、二階建てぐらいであればなということは考えております。

実際そうなりますと、駐車場の方もある程度確保できるかなと考えておりますので。この前計算してみますと、30台、40台ぐらいがもうMAXギリギリかなというところもあるんですけど、実際これは設計してみて、諸法令上問題のないものでいかなければいけないと思えますので、実際に今ここで何台いけますというのは、はっきりとは申し上げられません。

米谷委員長 公民館は、地元の方々が使いやすい、行きやすいということがまず第1の前提になると思えますので、地元の住民の方々のご意見をよく反映させていただければと思います。

矢吹教育次長 この第2分館という議論もあるんですけど、その中で特にあるのが、候補地2の前に真壁公会堂というのがありまして、これが非常に狭い所で、全く駐車場がなく、全市の中でも一番投票率の悪い投票所ということで知られているところでして、それも含めて、こういった駅の裏にそういった分館がないということと、常盤の分館が下水処理場の南側にあり、非常に不便で離れた所にあるということで、この住宅密集地にそういう施設があるべきだろうという議論があります。そういったようなこともありますから、今度はできましたら、当然、選挙の投票所にも使えるということになりますと、駐車場についてもできるだけ確保して、使い勝手のいいように、他所からいろいろ来ていただけるような施設にしたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第18号について可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第18号については可決しました。

それでは次に、教育長の報告をお願いします。

【教育長報告】

山中教育長 前は7月23日でしたので、それ以降の件についてご説明いたします。7月30日から9月30日まで、森さんからいただいた版画のコレクション展をスタートしまして、途中で、9月2日からまた新しい物になるということで進めております。

それから、ガラス張り市長室が終わりましたけども、これ、いろいろご要望もありましたので、後で次長の方からご報告いたします。

それから、教育長協議会が7月31日にありまして、メディアコントロールと職員の多忙

について話がありました。職員の多忙については、教員は、長く居るほうが良いという価値観がやっぱり強いので、これを何とか壊さないと駄目だというのが一つです。それをやるために、他市では効率の良い、早く帰る人の人事評価を高くするという話がありました。それから、県の調査報告がすごく多いので、いろんな報告書を半分くらいにすると宣言をしてやりたいと言っていました。

それから、倉敷市は学校と警察の地域連携をやって、逮捕者が減ったということ、新見市では、ペーパーレス職員会議を進めているということでした。

それからもう一つは、定時退庁を月に一回やるとか時間外ゼロの日とか、ストレスを解消するために定時退庁日に楽しいイベントをやるとかありました。いずれにしても、県や国へ資料を作るのに手間がかかることや学内でもいろんな保護者対応とかいろんなトラブル対応が増えているなど、絶対量がなかなか減らせられないので、これだというものなかなかないんですけども、その中で今年から、4町3市ぐらいでお盆の二日閉庁というのをやりました。倉敷とか岡山がやるともう少しインパクトがあると思うんですけど。

それから「誰行き」が、本日と明日。それから24、25、二日間集中研修があります。市外からも結構大勢の方が来ておられます。

米谷委員長 ただいまの教育長からの報告に関してご質問等ありましたらお願いします。

先ほどの教員の多忙感について、私も教員ですけど、ロックアウトされてこの日は入れないと強制的にすれば、機密的な物は持って出れませんし、完全に心も身体も気持ちも楽になります。非常にお盆二日間閉庁するというのはいいことだと思います。

山中教育長 本当は5日間くらい休んだらいいかなと思っているんですけど、来年また一日増やすことを考えたいと思っています。

米谷委員長 完全な休養があるからまた次に向かってエネルギーを溜められますから。

米谷委員長 他にご質問等ございましたら。

林委員 何をもって多忙が解消されたのかと考えた時に、単なる勤務時間が減ったから多忙は解消されたと考えるのは、おかしいんじゃないかと私は思っています。精神的に減ったのかという評価基準をちゃんと設けてそれに向かってやる。そうしたら、職員は本当に仕事が少し楽になったかな、余分な仕事が無くなったかな、または本務に専念できたかなという視点で多忙化というのを語らないと。必ずしも僕の経験から言うんですけど、たしかに減らそうと思ったらロックアウトすればそれは済む話ですが、家に持って帰ってやっているとか、いろいろな対応をしているので、決してそれが多忙化の解消には、なっていないという感じがします。結局、絶対量が減っていないんです。例えば人を増やしたくても人は増やせられない。そうするとどうやったらいいのかという話になった時に、じゃあ量もこれに限りますよと。例えば放課後にこんなことは絶対にしませんとか、教育活動の量を減らすとかいうようなこともしないと、どうしても教員の先生が抱え込んでしまう。ですから、そのところを少し考えていくべきじゃないかと私は思います。

米谷委員長 仕事の量のこともあれば、精神的にいかにか前向きに主体的に物事に取り組めるかということで、同じことをやらされるのと自ら進んでやるのでは、全然気持ちの持ちようも変わってくると思いますので、教員が子ども達に接することに集中できるような環境作りというものが必要なのかなと思います。

山中教育長 今仰ったように、メンタルとフィジカルの両方があるのと、定量的に捉えるということが非常に大事なんですけども、メンタル面はなかなか捉え難い。もう少し学校に権限委譲をすれば、ストレスが減ると私は思います。

矢吹教育次長 私の方からガラス張り公開市長室について、出たことについて少し報告しておきます。

【事務局説明】

米谷委員長 ありがとうございました。何かご質問ございましたらお願いします。

ガラス張り市長室の特に教育に関することをまとめて。

米谷委員長 地域によってもいろいろと状況が違いますし、その中で抱えている問題を言っただけであれば、本当に分かりやすいと思いますし、一緒に考えていければと思います。

山中教育長 新たに2つの特区を作ると言う話ですが、教育に過大な期待をしてもらっても困るんです。総合的な施策で、新本なり池田地区に人が住み着く、又は流出しないということが大事なことで、池田の人は出て行かないような施策をしてくれというのが一番なんです。新本は、外から人に来てほしいのかよく分からない。昭和地区は、外から来てほしいと、はっきりしています。昭和地区は山口議員を中心に受け入れ体制を、ハード、ソフト両面で作られています。移ってきた人達にも、地域に馴染むようにフォローする仕組みもちゃんとできていて、そういう風にしないと定着しない。やはり地元と話しながら施策を講じないと。具体的にどういうことをやるかというのは、できるだけ早く案を作って、教育委員会で話をさせていただいた方がいいんじゃないかなあと考えています。英語特区が今どういう状態で、子供だけじゃなく地域にどういう人達が入ってきて、どういう風に新築ができて、古い家に入ってきているかなど。市の施策としての全体像があり、教育と事務と市が三位一体でないとなかなか上手くいかないと思います。

米谷委員長 上手く皆が噛み合っていて初めてね。

山中教育長 噛み合っていて初めてです。やってくれただけでは無理です。皆がその気になってやらないと駄目ですね。

米谷委員長 一過性のものではなく、長く時間をかけてやっていくものですからね。

今後またこの場で議論に挙がってくると思いますので、ご意見いろいろいただけたらと思います。

林委員 政治と教育は、そのところが上手く噛み合わない絶対上手くいかないと思うので、教育長の仰るとおりだと思います。そのところをよく吟味してこれからやっていかないといけないと思います。

米谷委員長 次に、報告事項等に移ります。

では、「総社北小学校について」事務局から説明をお願いします。

東学校教育課長 【事務局説明】

米谷委員長 今日までのいろいろな経過、今後のことはこれからどうなるか分かりませんが、教育委員会としては、子供達に教育的な配慮というスタンスでこれからも対応していくということによろしいかと思えます。

【質疑・答弁】

米谷委員長 次に、「教科書採択結果報告及び公表について」事務局から説明願います。

東学校教育課長 【事務局説明】

米谷委員長 はい、どうもありがとうございます。本当に沢山の教科書の中から選定するという大変な作業をありがとうございました。

ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑なし】

米谷委員長 次に、「こども夢づくり課所管の公立施設の指定管理者更新について」事務局から説明願います。

河相こども夢づくり課長 【事務局説明】

米谷委員長 私も県の選定委員をしたことがありますけども、膨大な資料に目を通していけないといけないので、林委員には、選定委員としてまた大変なことかと思えます。数量化していろいろ評価とかありますから、よろしくをお願いします。

今後はこの選定委員によって、この3つに関しましてはいろいろ協議されるという運びになるということです。

ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑なし】

米谷委員長 次に、「待機児童対策について」事務局から説明願います。

河相こども夢づくり課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

先ほどの学童もそうですけど、子供達の就学前、就学後の対応の仕方は、これからどんどんニーズが高まるものでもあると思いますし、学童に関しましても、全学年拡充いたしましたし、これからどんどん進むのかどうかですね。

【質疑・答弁】

下山委員 今の説明で大高幼稚園は3歳児が多くて大変という話もありましたが、総社市の利用人数の年代別はどうなっていますか？3歳児がやっぱり多いですか？

河相こども夢づくり課長 総社市は、現在は3歳児の扱いをやっていないので、こちらに掲載しているのは4歳と5歳だけの人数になります。

米谷委員長 今後新しく3園に関しましても、保護者の方のいろいろなニーズを把握した上

で対応していくということでの説明だったと思います。

米谷委員長 次に、「一丁ぐろ古墳・茶臼嶽古墳の県指定について」事務局から説明願います。

尾崎文化課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 これ登記の地権者が判明しないと駄目なんですか？

尾崎文化課長 はい。明治22年の17名ということで、かなり枝分かれしていて、今家督相続の第3期ぐらいまでいっていますが、まだ確定まではいかないもので、もう少し審議会の方と、それから地域応援課にも応援していただきまして、対応しております。

米谷委員長 大変かと思いますが、よろしく願いいたします。

米谷委員長 次に、「教育委員会の行政視察について」事務局から説明をお願いします。

三村庶務課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明についてご意見等はありませんか。

【意見等】

○意見概要

- ・日程は、第一候補が、11月25日・26日、第二候補が11月4日・5日のそれぞれ水曜日、木曜日で調整
- ・場所は、米原市の子育て支援センターの一時保育、病後児保育と富山市の学力向上の2か所で調整

米谷委員長 それでは、先ほどの日程と視察候補地、合わせて皆さんのご意見ができるだけ叶うような方向で調整させていただくということによろしいでしょうか？それでは、また次回にでも提案させていただければという風に思います。

米谷委員長 次に、三宅委員から病児保育についての報告がありますので、お願いします。

(三宅委員が報告した。)

他に報告事項等はありませんか。

(なし)

米谷委員長 では、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、9月25日(金)午後1時30分から開催いたしますので、ご参集願います。

この際、10月の教育委員会の日程について、事務局 から提案願います。

(10月の教育委員会について日程調整)

米谷委員長 では、10月の教育委員会は、10月22日午前9時15分から開催いたします。

米谷委員長 では、最後になりましたが、議案第19号「平成28年度使用特別支援学級教科用図書の採択について」の審議に入ります。

本件については、教科用図書に係る議案であり、案件の内容から非公開といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

米谷委員長 では、本件の審議は非公開といたします。

【非公開審議】

では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

【閉 会】

閉会 午後4時52分